（別紙4（2））

事業所名 愛の家グループホーム大垣

# 目標達成計画

作成日： 平成23年9月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 49 | 高齢化や要介護度の進行によって外出意欲に乏しい利用者が増えているために、利用者の外出の足が遠ざかり気味である。 | 利用者の外出支援ができるようにする。 | 人員配置の工夫を市日課の中に散歩を組み込む。<br>ボランティアや家族の協力を得た外出を考える。 | 2ヶ月 |
| 2 | 4 | 運営推進会議に地域密着型サービスに知見を有する者の参加が見られない。 | 運営推進会議に地域密着型サービスに知見を有する者に参加をしてもらえる様にする。 | ケアマネの情報交換会などを利用して参加してもらえるような関係作りをする。 | 6ヶ月 |
| 3 | 26 | 意向の変化に着目した介護計画の見直しが出来ていない。 | 「その人らしさ」の感じられる介護計画の見直しをする。 | センター方式を職員全員が理解できる様にする。<br>その人らしさを知る為に日常の中から意向を探りそれを記録に残すようにする。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注）項目の欄については、自己評価項目の№.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。